＜様式1＞

平成 30年 07月 09日

国土交通大臣　殿

地域型住宅グリーン化事業　適用申請書

【平成30年度】

本申請書の内容により、地域型住宅グリーン化事業の適用を申請します。
この申請書及び添付資料に記載の事項は、事実に相違ありません。

地域型住宅の名称	木々香る家
グループの名称	九州・福岡　すまいの研究会
直近採択グループ番号	06-0198-0710

（グループ代表者）

代表者名	石里　佳規　代表者印
代表者所属先	株式会社福博木材センター
代表者所在地	福岡県福岡市博多区西月隈1丁目7番29号
代表者電話番号	092-411-9311

（グループ事務局）

事務局事業者名	株式会社福博木材センター
事務局担当者名	石松　義勝　印
事務局郵便番号	812-0857
事務局所在地	福岡県福岡市西月隈1丁目7番29号
事務局電話番号	092-411-9311
事務局FAX	092-411-9315
事務局担当者E-mail	info@fukumoku.co.jp

※）　日付以外は、様式2-1からリンクする為、入力は必要はありません。

＜地域型住宅の生産体制＞　　＜様式２－１＞

１．地域型住宅の名称(必須)	木々香る家
２．グループの名称(必須)	九州・福岡　すまいの研究会
３．直近採択グループ番号(必須)	06-0198-0710
４．地域型住宅供給対象地域(必須)	福岡・佐賀
５．結成年(必須)	2015　年
６．グループ代表者名(必須)	石里　佳規
７．グループ代表者の所属先(必須)	株式会社福博木材センター
８．グループ代表者所在地(必須)	福岡県福岡市博多区西月隈1丁目7番29号
９．グループ代表者電話番号(必須)	092-411-9311
１０．グループ事務局事業者名(必須)	株式会社福博木材センター
１１．グループ事務局担当者名(必須)	石松　義勝
１２．グループ事務局郵便番号(必須)	812-0857
１３．グループ事務局所在地(必須)	福岡県福岡市西月隈1丁目7番29号
１４．グループ事務局電話番号(必須)	092-411-9311
１５．グループ事務局FAX番号(必須)	092-411-9315
１６．グループ事務局担当者E-mail(必須)	info@fukumoku.co.jp

（構成員数）		（構成員を含まない理由）
Ⅰ．原木供給	6	原木供給事業者が海外事業者であるため一部事業者の登録ができません
Ⅱ．製材・集成材製造・合板製造	7	
Ⅲ．建材流通（木材を扱わない事業者を除く）	3	
Ⅳ．プレカット	1	
Ⅴ．設計	7	
Ⅵ．施工	12	
Ⅶ．木材を扱わない流通	0	
Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種	0	

	対象となる地域材の名称	地域材の産地	認証制度等の名称 ※以下該当の1、2、3の番号を番号記入欄に記入してください。 1.都道府県の産地認証制度等によるもの 2.民間の第三者機関による認証制度(FSC、PEFC、SGEC等) 3.林野庁作成の「木材・木材製品の合法性、持続可能性のためのガイドライン(平成18年2月)に基づき合法性が証明されるもの 4.クリーンウッドに基づき合法であることが確認された木材・木材製品（合法伐採木材等証明）	番号記入欄	国内・国外
A．使用する地域材に関する事項　(必須)	■　合法木材証明制度を利用する	国産材		3	国内
	■　合法木材証明制度を利用する	外材		3	国外
	□　PEFC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	□　PEFC認証制度を利用する	外材		2	国外
	□　SGEC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	□　FSC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	□　FSC認証制度を利用する	外材		2	国外
	□　FIPC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	□　クリーンウッド法に基づく証明	国産材		4	国内
	□　クリーンウッド法に基づく証明	外材		4	国外
	桧	九州産	合法木材認証制度	3	国内
	杉	九州産	合法木材認証制度	3	国内
	米松	アメリカ産	合法木材認証制度	3	国外

B．平成３０年度における補助対象の木造住宅 の申請要望戸数、地域材加算要望戸数、 三世代同居対応加算要望戸数（必須）	長寿命型	長期優良住宅	経験工務店(4戸(8戸)以上)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限100万円)		1	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	1	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)		戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限100万円)		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	0	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)		戸
			未経験工務店(3戸(7戸)以下)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限110万円)		1	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	1	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)		戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限110万円)		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	0	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)		戸
	高度省エネ型	認定低炭素住宅	経験工務店(4戸(8戸)以上)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限100万円)		3	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	3	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)		戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限100万円)		1	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	1	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)		戸
			未経験工務店(3戸(7戸)以下)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限110万円)		1	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	1	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)		戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限110万円)		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	0	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)		戸
		性能向上計画認定住宅	経験工務店(4戸(8戸)以上))の申請戸数	今年度要望する戸数(上限100万円)		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	0	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)		戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限100万円)		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	0	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)		戸
			未経験工務店(3戸(7戸)以下)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限110万円)		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	0	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)		戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限110万円)		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	0	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)		戸
		ゼロ・エネルギー住宅	経験工務店(4戸(8戸)以上)による申請戸数	今年度要望する戸数(上限125万円)		1	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	1	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)		戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限125万円)		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	0	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)		戸
			未経験工務店(3戸(7戸)以下)による申請戸数	今年度要望する戸数(上限140万円)		1	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	1	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)		戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限140万円)		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	0	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)		戸

C. 平成30年度当初予算における補助対象の優良建築物の申請要望棟数及び床面積	優良建築物の申請棟数	今年度要望する棟数及び面積	0	棟
				㎡
		その内9月までに交付申請が確実にできる棟数及び面積	0	棟
				㎡

D. 当提案が採択された場合の各住宅事業者における補助対象戸数の配分ルール （必須）	各住宅事業者は、各1棟の補助対象戸数とするが、補助対象物件を優先とし申請順に分配する。

E．平成２９年度の執行状況（必須）	長寿命型（長期優良住宅）									
	採択戸数	2	戸	交付申請戸数	0	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	0	戸	
	高度省エネ型（認定低炭素住宅）									
	採択戸数	1	戸	交付申請戸数	3	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	3	戸	
	高度省エネ型（性能向上計画認定住宅）									
	採択戸数	0	戸	交付申請戸数	0	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	0	戸	
	高度省エネ型（ゼロ・エネルギー住宅）									
	採択戸数	2	戸	交付申請戸数	0	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	0	戸	
	優良建築物型									
	採択棟数	0	棟	交付申請戸数	0	棟	完了実績（竣工予定含む）棟数	0	戸	
	採択床面積	0	㎡	交付申請床面積	0	㎡	完了実績（竣工予定含む）床面積	0	㎡	

＜様式 2-2・Ⅰ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅰ．原木供給（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に原木供給者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて原木供給者を含まないことがある場合の理由
原木供給事業者が海外事業者であるため一部事業者の登録ができません

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅰ．原木供給						
44	Ⅰ － 13	佐伯広域森林組合		879-3302	大分県佐伯市宇目南田原283番地2	0972-54-3326
45	Ⅰ － 16	都城原木市場株式会社		885-0035	宮崎県都城市立野町3833-1	0986-22-4865
41	Ⅰ － 17	株式会社 伊万里木材市場		849-4252	佐賀県伊万里市山代町楠久津145番地30	0955-20-2183
44	Ⅰ － 18	株式会社 九州木材市場		877-1231	大分県日田市大字三和2726番地10	0973-24-3625
44	Ⅰ － 28	株式会社 ナンブ木材流通		877-1371	大分県日田市大字東有田2882番地の10	0973-22-4054
44	Ⅰ － 29	日田市森林組合		877-0076	大分県日田市大字庄手850番地の5	0973-23-5168
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －				

＜様式 2-2・Ⅱ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅱ．製材・集成材・合板製造（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に製材・集成材・合板製造業者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて製材・集成材・合板製造業者を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅱ．製材・集成材・合板製造						
44	Ⅱ － 13	佐伯広域森林組合		879-3302	大分県佐伯市宇目南田原283番地2	0972-54-3326
45	Ⅱ － 14	持永木材株式会社		885-0055	宮崎県都城市早鈴町2040番地1	0986-24-2279
40	Ⅱ － 15	有限会社　栗田製材所		839-1404	福岡県うきは市浮羽町西隈上169-8	0943-77-2229
44	Ⅱ － 19	株式会社　井上製材所		877-0312	大分県日田市上津江町上野田64-2	0973-55-2021
44	Ⅱ － 20	株式会社　小田製材所		877-0082	大分県日田市日ノ出町131	0973-23-8195
41	Ⅱ － 21	西九州木材事業協同組合		849-4252	佐賀県伊万里市山代町楠久津145-36	0955-20-2010
34	Ⅱ － 27	中国木材株式会社		737-0134	広島県呉市広多賀谷3-1-1	0823-71-7141
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －				

＜様式 2-2・Ⅲ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅲ．建材流通（木材を扱わない事業者を除く、長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に建材流通（木材を扱わない事業者を除く）を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて建材流通（木材を扱わない事業者を除く）を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅲ．建材流通（木材を扱わない事業者を除く）						
40	Ⅲ － 1	株式会社 福博木材センター		812-0857	福岡県福岡市博多区西月隈1丁目7番29号	092-411-9311
40	Ⅲ － 10	株式会社 刀根		813-0001	福岡県福岡市東区唐原5丁目4番13号	092-662-2555
14	Ⅲ － 22	ナイス株式会社		230-8571	神奈川県横浜市鶴見区鶴見中央4-33-1	045-521-6161
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					

＜グループ構成員記入用リスト＞　Ⅳ．プレカット（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

＜様式 2-2・Ⅳ＞

グループ構成員にプレカット事業者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいてプレカット事業者を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅳ．プレカット						
40	Ⅳ － 23	ナイスプレカット株式会社九州工場		803-0802	福岡県北九州市小倉北区東港2丁目5番12号	093-591-2888
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					

＜様式 2-2・Ｖ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ｖ．設計（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に設計事業者を含まない場合、その理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	省エネ講習修了済	省エネ講習受講予定
Ｖ．設計							○	○
40	Ｖ － 2	株式会社 すみか工房		811-1211	福岡県筑紫郡那珂川町今光5丁目187	092-555-4721		○
40	Ｖ － 7	株式会社 中野建築事務所		816-0873	福岡県春日市日の出町５丁目３８番	092-915-8771		○
40	Ｖ － 8	株式会社 福遼建設		813-0062	福岡県福岡市東区松島４丁目１０番２６号	092-623-1213		○
40	Ｖ － 9	毛利建設株式会社		811-2415	福岡県糟屋郡篠栗町大字津波黒字森元１９１番の1	092-947-1354		○
40	Ｖ － 24	有限会社 三律企販一級建築士事務所		812-0053	福岡県福岡市東区箱崎3丁目8番38号	092-260-8568		○
40	Ｖ － 26	株式会社 邑計画一級建築士事務所		810-0045	福岡県福岡市中央区草香江2丁目16番40号 ヴァイデ草香江201	092-781-1678		○
40	Ｖ － 30	株式会社 アーキテックス二級建築士事務所		816-0852	福岡県春日市一の谷1丁目126番地	092-589-3377	○	
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							

<グループ構成員記入用リスト>Ⅵ. 施工-1(長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通)

<様式 2-2・Ⅵ-1>

県番号	構成員番号	事業者番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	省エネ講習修了済	省エネ講習受講予定
Ⅵ. 施工-1(長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通)							12	○	○
40	Ⅵ - 1	79702	株式会社 福博木材センター		812-0857	福岡県福岡市博多区西月隈1丁目7番29号	092-411-9311	○	
40	Ⅵ - 2		株式会社 すみか工房		811-1211	福岡県筑紫郡那珂川町今光5丁目187	092-555-4721	○	
40	Ⅵ - 3	79667	株式会社 穴井工務店		814-0143	福岡県福岡市城南区南片江6丁目1番5号	092-861-3399	○	
40	Ⅵ - 4	79720	株式会社 アーキテックス		816-0852	福岡県春日市一の谷1丁目126番地	092-589-3377	○	
40	Ⅵ - 5	79686	株式会社 大本建設		819-1581	福岡県糸島市瑞梅寺976番地の4	092-323-8314	○	
40	Ⅵ - 6	79677	株式会社 若杉建設		811-2112	福岡県糟屋郡須恵町大字植木569番地の2	092-935-6668	○	
40	Ⅵ - 7	79689	株式会社 中野建築事務所		816-0873	福岡県春日市日の出町5丁目38番	092-915-8771	○	
40	Ⅵ - 8	79703	株式会社 福遼建設		813-0062	福岡県福岡市東区松島4丁目10番26号	092-623-1213	○	
40	Ⅵ - 9	79960	毛利建設株式会社		811-2415	福岡県糟屋郡篠栗町大字津波黒字森元191番の1	092-947-1354	○	
40	Ⅵ - 10	79694	株式会社 刀根		813-0001	福岡県福岡市東区唐原5丁目4番13号	092-662-2555	○	
40	Ⅵ - 11	81036	有限会社 酒井工務店		811-2303	福岡県糟屋郡粕屋町大字酒殿1219番地の5	092-938-2261	○	
40	Ⅵ - 12		小山田建設		819-0383	福岡県福岡市西区田尻242番地の1	092-806-4926	○	
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -						

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅵ. 施工－2（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

県番号	構成員番号	事業者番号	事業者名	平成29年（1月～12月）の元請実績及び直近3年の年平均元請実績										補助金活用実績の合計数(H27～H29)			被災地に該当	ZEHビルダーに該当	BELS工務店に該当
Ⅵ. 施工-2				元請の新築住宅供給戸数		うち木造長期優良住宅の実績		うち認定低炭素住宅・性能向上計画認定住宅の実績合算		うち木造ゼロエネ住宅の実績		優良建築物の着工床面積の実績		長期優良住宅	高度省エネ型住宅	ゼロエネ住宅	○	○	○
				H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均						
40	Ⅵ－ 1	79702	株式会社 福博木材センター	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
40	Ⅵ－ 2		株式会社 すみか工房	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
40	Ⅵ－ 3	79667	株式会社 穴井工務店	0 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
40	Ⅵ－ 4	79720	株式会社 アーキテックス	10 戸	10 戸	9 戸	9 戸	0 戸	0 戸	0 戸	1 戸	㎡	㎡	4以上	3以下	3以下		○	
40	Ⅵ－ 5	79686	株式会社 大本建設	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
40	Ⅵ－ 6	79677	株式会社 若杉建設	8 戸	5 戸	0 戸	0 戸	2 戸	1 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	4以上	3以下		○	
40	Ⅵ－ 7	79689	株式会社 中野建築事務所	17 戸	15 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
40	Ⅵ－ 8	79703	株式会社 福遼建設	30 戸	35 戸	0 戸	0 戸	1 戸	1 戸	0 戸	1 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	4以上			
40	Ⅵ－ 9	79960	毛利建設株式会社	3 戸	3 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
40	Ⅵ－ 10	79694	株式会社 刀根	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
40	Ⅵ－ 11	81036	有限会社 酒井工務店	1 戸	2 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
40	Ⅵ－ 12		小山田建設	0 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅶ. 木材を扱わない流通

＜様式 2-2・Ⅶ＞

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅶ. 木材を扱わない流通						
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					

＜様式 2-2・Ⅷ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種（畳、瓦、襖等の住宅資材の供給事業者等）

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種						
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　　＜様式3－1＞

1．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）木々香る家	（地域型住宅供給対象地域）福岡・佐賀
2．グループの名称・結成年（必須）	（グループの名称）九州・福岡　すまいの研究会	（結成年）2015　年
3．過去のグリーン化事業採択グループ番号（必須）	06-0198-0710	

4．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

※記入した内容おいて「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

ア．特徴ある地域型住宅の目標設定

【平成30年度対応方針】		◎、○記入欄
①地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の重視する性能	○寒暖の差が大きい事から省エネ性能を重視し、H28年度省エネ基準を満たした住宅とする。 ○高温多湿な気候により防蟻対策も重要となる事から耐久性能・劣化防止対策として、土台には九州産の桧材（合法木材）を使用し劣化対策等級2を満たした住宅とする。 （非住宅は省く）	◎
②地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の建て方や様式	○黄砂、PM2.5対策として、居室の換気設備の給気口には高性能フィルター式を採用する。 ○日射対策として、日射量の多い南面・西面にはLow－E硝子を採用する。 ○ヒートショック対策として、浴室暖房換気扇の設置を推奨する。 （非住宅は省く）	◎
③地域の気候・風土等に根差した地域型住宅のデザインルール	○西側面の開口部を極力小さくし、日射の影響を受けにくいデザインとする。 ○木材の香り、質感を身近に感じる為、室内の壁・天井の一部に九州産の杉材（合法木材）又は桧材（合法木材）を使用する。 （非住宅は省く）	◎
④ ①～③の背景	【①の背景】 ○福岡県は、高温多湿な地域である。その反面、冬季には気温が1～2℃になる事もあり寒暖の差が大きい地域でもある。 【②の背景】 ○黄砂・PM2.5の飛散による被害が発生している。また、断熱に対する意識が低くヒートショックによる死亡率が高い地域である。 【③の背景】 ○日照時間は長く、熱量の影響を受けやすい。また、古くから林業も盛んな地域でもあり、木材に慣れ親しみを感じ好む傾向にある。	◎
⑤その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。	○将来的にリフォーム・メンテナンスが施しやすい「さや管ヘッダー方式」を給水側に採用し、床下点検口を設置する。 ○グループ構成員全体の意識改革・知識・技術の向上を目的とする。　○ 九州産の杉・桧材（合法木材）の木材を推奨し、木の香り・ぬくもり感じられる住まいを提供することを目標とする。	◎

イ．効率的で適切な就業環境が確保された住宅生産体制の整備

【平成30年度対応方針】					◎、○記入欄
a	①-1 用材の寸法規格化	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：○標準仕様書による、木材等の構造材・羽柄材の規格統一	◎
	①-2 使用建材の統一	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：○標準仕様書による、基礎資材・断熱材の規格統一	◎
	①-3 標準仕様の設定	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：○標準仕様書による、基礎資材・断熱材の規格統一	◎
	②-1 建材・資材調達の共同化	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：○標準仕様書による資材の共同購入化を図り、納期・コストに反映させる	○
	②-2 調達事務の合理化	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：○在庫化による調達業務の簡素化を図る	○
	③ 生産の合理化等に向けた検討委員会等の設置	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：○事務局と構成員で「管理委員会」を設置する。	◎
	④ 生産の合理化等に向けて事務局が果たす役割	□ ない	■ ある →	内容：○管理委員会の招集、各種申請手続き等を行う。	◎
b	① グループの信頼性向上に向けた施工基準	□ ない	■ ある →	内容：○瑕疵担保保険の設計施工基準を準用する。 ○性能表示制度の導入を検討する。	◎
	② グループの信頼性向上に向けた検査ルール	□ ない	■ ある →	内容：○お客様を交えた竣工確認を行い、仕様書との整合性を確認する。	◎
	③ グループの信頼性向上に向けた見積・積算のルール	□ ない	■ ある →	内容：○見積書は一式表記を行わず、できるだけ詳細化し、わかりやすい内容にする。 ○グループの統一的イメージを図るため、見積書表紙の作成を検討する	◎
	④ グループの信頼性向上に向けたその他の具体的取組	□ ない	■ ある →	内容：○施主、地域住民、構成員への構造見学会、完成見学会の開催を推奨する　○ グループの目的、活動内容、標準仕様等記載したパンフレットを配布する。	◎
c	① 週休2日制の導入の取組	■ ない	□ ある →	内容：○各事業所に委任するものの週休2日制の導入を推奨する。	○
	② 技能や経験にふさわしい処遇の実現に向けた取組	■ ない	□ ある →	内容：○各事業所に委任する。	
	③ 社会保険への加入	□ ない	■ ある →	内容：○事務局による保険番号の把握及び未加入企業への案内を行う。	◎
	④ 安全及び健康の確保のための取組	□ ない	■ ある →	内容：○成人病予防検診、現場安全パトロールの実施および推奨を行う。	◎
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。		○グループ全体で本年度HEMSを導入した住宅の導入実績を作る事を目標とする。			○

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

１．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）木々香る家	（地域型住宅供給対象地域）福岡・佐賀
２．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称）九州・福岡　すまいの研究会	（結成年）2015　年
３．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	06-0198-0710	

４．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

※記入した内容おいて「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

ウ．長期にわたる住宅メンテナンス体制の整備

【平成30年度対応方針】						◎、○記入欄
a	①住宅履歴情報の蓄積	①-1 内容・蓄積の共通ルール	□ ない	■ ある →	内容：○第3者機関のいえかるてを利用し、情報の共有・透明化を図る。	◎
		①-2 情報サービス機関の活用	□ ない	■ ある →	内容：○いえかるて正会員であるプロパティオンを活用する。	◎
		①-3 履歴情報蓄積の確認手法	□ ない	■ ある →	内容：○設計図書、点検結果の登録状況を事務局、施主、施工店にて確認する。	◎
	②メンテナンス基準の整備	②-1 点検の共通ルール	□ ない	■ ある →	内容：○共通の維持管理計画書による定期点検を行う	◎
		②-2 補修の共通ルール	□ ない	■ ある →	内容：○各部位ごとの交換時期の目安を記載したメンテナンスの手引きによる補修点検を行う	◎
		②-3 点検補修実施の確認手法	□ ない	■ ある →	内容：○いえかるての点検結果チェックシートの登録状況を確認する。	◎
	③住まいの管理	③-1 住まい管理勉強会の実施	□ ない	■ ある →	内容：○年2回　外部イベントまたは外部講師を招いて開催する。	◎
		③-2 DIY体験会等の実施	□ ない	■ ある →	内容：○年1回　外部イベントを利用して開催する。	◎
		③-3 その他の相談会等の実施	■ ない	□ ある →	内容：○検討中	
	④	維持管理委員会等の設置	□ ない	■ ある →	内容：○管理委員会と兼任とし、年1回開催する。	◎
	⑤	その他の維持管理の手法	■ ない	□ ある →	内容：○検討中	
b	①	グループ構成員の倒産廃業時のバックアップルール	□ ない	■ ある →	内容：○事務局により、グループ内で斡旋を行い代替事業者による残工事・維持管理業務の継続を行	◎
	②	過去の瑕疵内容等に学ぶ勉強会の実施	■ ない	□ ある →	内容：○検討中	
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。			○住まいの管理手帳をお施主様に配布し、すまい手自身によるすまいの維持管理、メンテナンスの実施を促進する。 ○事務局に消費者相談窓口を設ける。 ○リフォーム時に、リフォーム瑕疵保険を提案する。			◎

エ．グループの技術力の向上

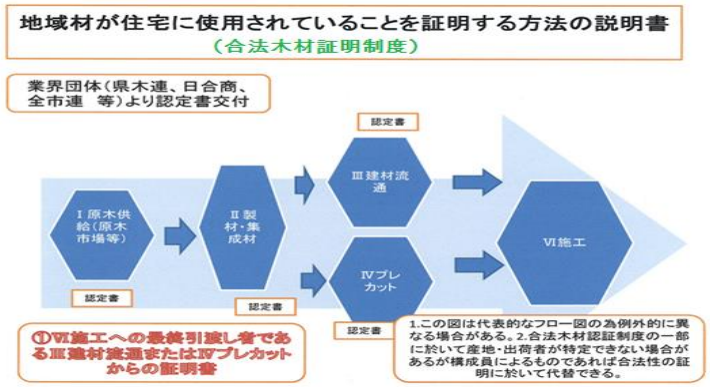
【平成30年度対応方針】						◎、○記入欄
a	①	未経験工務店等への施工技術研修会等の開催	□ ない	■ ある →	内容：○経験施工構成員、外部機関の講師を招いて開催する。	◎
	②-1	品質管理のための共通ルール	□ ない	■ ある →	内容：○劣化対策等級2を満たす	◎
	②-2	上記共通ルールが守られていることの確認手法	□ ない	■ ある →	内容：○住宅履歴の登録状況で確認する。	◎
	③-1	需給計画の策定	□ ない	■ ある →	内容：○地域材の需給見込みを策定する。	◎
	③-2	技術力向上のための中長期的な計画	□ ない	■ ある →	内容：○設計、施工構成員は、2020年度に義務化となる省エネ基準に対応できる体制を整える。	◎
	④	③に基づく業種ごとの合理化の取組	□ ない	■ ある →	内容：○設計、施工構成員は、適合証取得の申請を代行できるレベルを目指す	◎
b	①-1	省エネ技術講習会への施工事業者社員の参加人数	昨年度までの終了者数　15		今年度の参加目標人数　1	◎
	①-2	省エネ技術講習会への請負技能者等の参加人数	昨年度までの終了者数		今年度の参加目標人数	○
	②	省エネ技術講習会への参加促進のための取組	□ ない	■ ある →	内容：○事務局は講習会の案内、受講対象者、受講状況、受講結果の把握を行う。	◎
c	①	新たな技術等の導入	□ ない	■ ある →	内容：○流通構成員やメーカーと協力して、新たに公表された情報の周知、導入を検討する	◎
	②	新たな技術等の開発	■ ない	□ ある →	内容：○計画なし	
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。			○グループ全体で本年度HEMSを導入した住宅の導入実績を作る事を目標とする。			○

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

1．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）木々香る家	（地域型住宅供給対象地域）福岡・佐賀	
2．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称）九州・福岡　すまいの研究会	（結成年）2015 年	
3．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	06-0198-0710		

4．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み　※記入した内容おいて「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

オ．地域の産業・住文化・景観等への寄与

【平成30年度対応方針】			◎、○記入欄
a	① 地域材利用に関する共通ルール（必須）	○主要構造材は国内（合法木材証明制度）を最優先に使用し、次に国外（合法木材証明制度）の順とする。 ○【地域材】国内　桧（合法木材証明制度）・・・【使用部位】土台、柱、及び梁・桁　○ 【地域材】国内　杉（合法木材証明制度）・・・【使用部位】柱、及び梁、桁　○【地 域材】国外　米松（合法木材証明制度）・・・【使用部位】梁・桁　○主 要構造部に使用した地域材は、最終出荷者の出荷証明書を添付する。	◎
	② 地域材利用の1棟当たりの割合（必須）	□ 50%未満　■ 50%以上　□ 80%以上	◎
	③ 標準的な地域材の使用部位（必須）	主要構造材　土台：□ 使用していない　■ 使用している 柱：□ 使用していない　■ 使用している 梁・桁等の横架材等：□ 使用していない　■ 使用している 羽柄材　間柱、根太、垂木等：□ 使用していない　■ 使用している 造作材　枠材、廻縁等：■ 使用していない　□ 使用している 板材　壁板、床板等：■ 使用していない　□ 使用している	◎
	④ 地域材の流れ（フロー図）などグループの取組に関する補足説明		
b	①-1 地域材在庫把握の仕組	□ ない　■ ある →　内容：○Ⅲの流通構成員は事務局へ需給状況・価格等の情報を随時連絡し事務局が把握する。	◎
	①-2 地域材価格の共有の仕組	□ ない　■ ある →　内容：○事務局は必要に応じ標準寸法材の在庫化を図り安定供給、価格安定に努める。	◎
	② グループ全体における地域材の需給予測	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：○事務局はⅢの流通構成員からの需給状況と申請物件の使用時期、数量を照らし合せ需要予測を立てる	◎
c	①-1 畳の活用	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
	①-2 和瓦の活用	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
	①-3 襖の活用	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
	①-4 障子の活用	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
	②-1 その他地域の伝統的な素材の活用	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：　九州産（合法木材）の杉、桧材の羽目板を　軒天・内部天井・腰壁の仕上げ材に推奨する	◎
	②-2 その他地域の伝統的な意匠の活用	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
d	① 地域の伝統的なデザインを継承する取組	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：○博多町屋造りの特徴でもあるシックイ塗の壁を推奨する。	
	② 地域の住まい方の継承につながる取組	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：○高温多湿の土地柄から、通気、通風性の良い間取りを推奨する。	
	③ 地域の街並み形成へ寄与する取組	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：○緑化に寄与するために、住居は堀で囲まず植樹を推奨する。	
	④ 和の住まいの要素を取入れた取組	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：○九州産（合法木材）の羽目板を、軒天、内部天井、内壁の仕上げ材に使用する。	
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。		○地域の景観を損なう事のなく、博多町屋造りを継承した和風モダンなデザインの住宅を検討する。	○

カ．その他

【平成30年度対応方針】		◎、○記入欄
東日本大震災の復興に資する取組	○イベント時の来場記念品等に被災地域の商材を使用する。 ○グループでの有志者による義援金の公募を検討する。	○
平成28年熊本地震の復興に資する取組	○イベント時の来場記念品等に被災地域の商材を使用する。 ○近隣の地域でもあることから、災害復興ボランティア・義援金の公募を検討する。	○

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

１．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）木々香る家	（地域型住宅供給対象地域）福岡・佐賀
２．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称）九州・福岡　すまいの研究会	（結成年）2015 年
３．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	06-0198-0710	

４．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

キ．グループが取組む木造住宅・建築物の特徴
※この項目は、高度省エネ型、優良建築物型を申請するグループのみ記入してください。
※申請に係る認定低炭素住宅、性能向上計画認定住宅、ゼロ・エネルギー住宅、優良建築物の性能や特徴等について記入してください。

高度省エネ型（住宅）

「木々香る家」の仕様

※長期優良住宅

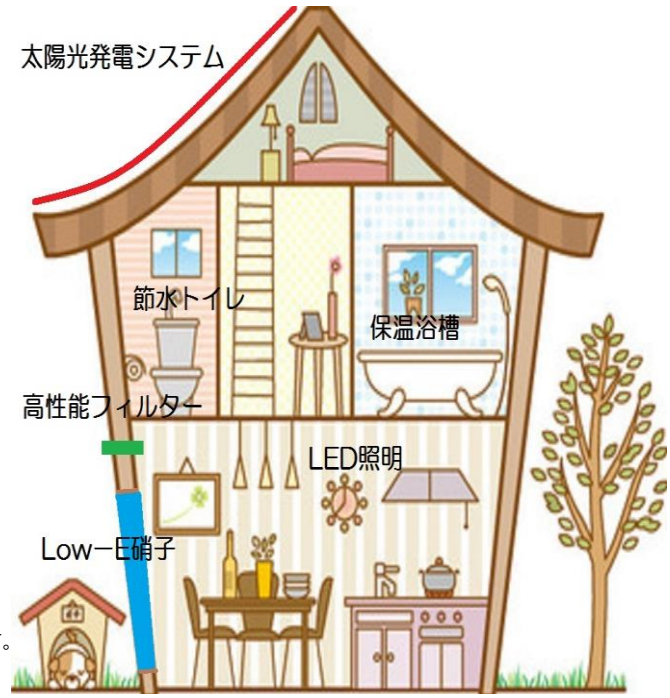
○28 年度省エネ基準を満たします。
○耐震等級２を満たします。

※認定低炭素住宅

○節水トイレ・保温浴槽・Low－E 硝子
○LED 照明・高性能フィルター式給気口

※ゼロエネルギー住宅

○住宅版 BELS 認証取得
○エネルギー削減率（Ro 値）20%以上を目指します。
○外皮平均熱貫流率（U_A 値）0.6 以下を目指します。



※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。